

離婚・再婚家族と子ども研究投稿論文投稿申請書（2023年8月版）

(1) 論文題（日本語）

(2) 論文題（英語）

(3) 著者名と所属（複数の場合には全員を記載。）

第1筆者：●●●●（所属）

第2筆者：●●●●（所属）

（適宜増減してください。）

(4) 連絡先（第1筆者）

住所 〒

電話

e-mail

(5) 論文種別（『離婚・再婚家族と子ども研究』投稿規程第3項参照）

※いずれかを選択して■で塗りつぶしてください。

研究論文（調査研究，事例研究，論説）

資料論文

研究ノート

(5) 記載様式（『離婚・再婚家族と子ども研究』執筆要項第7項参照）

※いずれか1つに従い，一貫して記載してください（従った様式を■で塗りつぶしてください。）

日本心理学会発行の「日本心理学会執筆・投稿の手びき」（最新版）

法律編集者懇話会発行の「法律文献等の出典の表示方法」（最新版）

日本社会学会『社会学評論』スタイルガイド(最新版)

日本社会福祉学会『社会福祉学』執筆要項(最新版)

(6) 論文（本文・文献・資料等すべて）の総字数（ ）

(7) 日本語要約の字数（ ） キー・ワード数（ ）

(8) 英語要約の単語数（ ） Key Word(s)の数（ ）

※本文および和文要約の日本語ならびに英数字は Word の文字カウント機能の【文字数（スペースは

含めない)】、英文要約は同じく文字カウント機能の【単語数】で確認してください。

※キー・ワード、Key Word(s)は、要約と同じページにそれぞれ最大5個を記載してください。

(9) 図(Figure)、表(Table)の数と、字数に換算した場合のおおよその数

図(Figure)の総数 () 表(Table)の総数 ()

図(Figure)と表(Table)の合計 (字)

内訳 (適宜増減してください。)

図(Figure)1 (字)

図(Figure)2 (字)

表(Table) 1 (字)

表(Table) 2 (字)

(10) 脚注、付記、資料の数など

脚注の数 ()

付記の数 ()

資料の数とリスト ()

()

(11) 関連論文の書誌情報 (著者名、タイトル、公刊また公刊予定の雑誌名、公刊年等) 関連論文がある場合は、以下に書誌情報をお書きください。ない場合は「なし」と記載してください。

(12) 欄外見出し ()

※ゲラ作成時に事務局にてタイトル頁の後の1頁おき(上部)に記載します。最長40字です。

(13) 過去の投稿情報について

この論文が、過去に本誌の審査を受けたことがあるものである場合は、前回の論文番号を () 内にご記入ください。複数回ある場合には、それぞれの論文番号をご記入ください。なお、再投稿には前回の投稿論文の実質的な修正が必要です。再投稿論文は、審査に進む前に修正の有無を編集委員会が確認します。今回が「新規投稿」の方は、論文番号の記入は必要ありません。

(論文番号:)

(14) 「科学技術情報発信・流通総合システム」(J-STAGE)での公開について(編集規程 5)

◆論文/記事の公開 【 可 ・ 否 】

公開不可の場合、その理由【
】

◆写真の公開について 【 掲載写真なし ・ 可 ・ 否 (画像加工対応) 】

(15) 会員専用サイトへのオンライン早期公開について(編集規程 10)

希望する

希望しない(理由:
)